

## 【コースタイム】

1日目 7:20清里ハイランドパークゲート 発-9:15小天狗-10:45大天狗少し先～テント設営 休止～11:30発-14:15赤岳山頂-15:50テント着

2日目 4:00起床-6:20 テント発-7:10小天狗-8:40ゲート着

このメンバーが集まるとこんな天気か?いや私の雨女パワーをここで発揮か…なんとも満点の曇り空で出発。

ゲートから小天狗までは、凍り付き黒光りしたコンクリ、雪と岩のミックスの何ともいやらしい道が続く。大天狗で下山の為にテントを畳む男性2名パーティと遭遇。その先の状況を聞く。24日の冬型天候も考慮し1日目にアタックすることを決める。トラバースして1つ目のハシゴまで男性達のつけてくれたトレースを拝借する。男性1名も下山してきてこれで引き返すと。ここから先は、ノートレースのラッセルが頂上まで続いた。途中固定ロープを張っていただき、アッセンダー様様。とっても効きが良く安心感が素晴らしい。誰も踏んでない白い道に、展望のない白い背景、そこに黄緑・水色・赤・青のウェアの行列。代わる代わるのラッセルは、冬の醍醐味といった感じで楽しい～進まない～楽しい～。男性陣の頑張りに感謝。風もそんなに強くならず私は暑いくらいの気温で快適だったが頂上直下で風が出てきて、頂上は風に当たる。下降は、あんなに苦労して上がった道をすいすい進んで、最初のハシゴ場は懸垂下降で安心して下山できた。

次の日は下山を残すのみとなり、鱈に餃子にと4ラウンドの鍋で宴会。おいしそうに飲む二人を見て、お酒の味が分かればもっと山が楽しくなるのかしらと。夜は長く雪が降り、寒波が来るかと構えていたが、温かい寝床だった。

朝もそこまで冷えず、下山のみの焦らない朝は何とも贅沢だなあと感じる。前日の雪が積もった道を下山開始。小天狗からのいやらしい道には雪がつき生まれたての小鹿にならず下山できて本当に雪がありがたかった。

個人的には、冬に県界尾根から赤岳に行ける日が来るなんて純粋にうれしかった。



